

# ほけんだより 9月号

令和6年9月9日  
認定こども園あおがき  
(医)第6号

暑さがやわらぎ、外遊びの時間が増えてくると、小さなけがも多くなります。9月9日は「救急の日」です。この機会におうちの救急用品の中身を見なおしたり、応急手当の方法も学んでおきましょう。



- ★内科健診：10月10日午後13時ごろから
- ★視力検査：10月下旬ごろ（4歳児）
- ※5歳児は、11月の就学前健診で視力検査をしますので今回は行いません。

## 交通ルールを守って、事故を防ぎましょう

1～14歳の子どもの死亡事故で最も多いのは交通事故です。小さいころから交通マナーを伝えることが、子どもの命を守ります。

### ココモチェック ①

#### 駐車場も注意

事故は駐車場でも起こります。道路や駐車場など、車が多い場所では、必ず手をつないで歩く習慣をつけましょう。



### ココモチェック ②

#### 自転車の死亡事故も多い

自転車に乗っているときの事故も増えています。スピードを出さない、曲がり角では停止するなど、自転車のルールもしっかり伝えましょう。

## 交通事故を防ぐために心がけたいこと

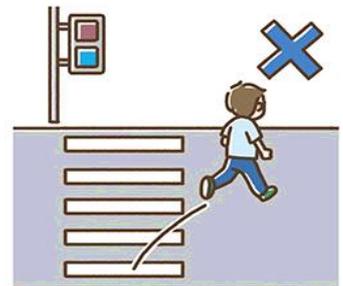
### ① 普段から交通ルールを教えましょう

朝夕の送り迎えは、交通ルールを学ぶ大切な時間。横断歩道を渡ること、歩道から飛び出さないこと、信号の意味などを伝えましょう。



### ② 大人もルールを守りましょう

急いでいると、信号を無視したり、道路を横切ったりしたくなりますが、子どもは見ています。みんなで交通ルールを守りましょう。



### ③ 事故を招かない工夫をプラス！

- 大人が、子どもの事故を防ぐことも大切です。
- 道路の反対側から子どもを呼ばない
- 後部座席はチャイルドロック
- 道路で遊ばせない
- チャイルドシートやシートベルトを正しく使うなど、できることはたくさんあります。

